

# 高機能消防指令センターの更新について

現指令センターを平成26年に運用開始し9年間、24時間支障なく運用及び管理を実施してまいりましたが、以下の点の問題があり設備更新を行う必要があります。

- 指令装置が使用開始から9年経過しており装置群の老朽化が進んでいる。
- NTT固定電話回線の規格変更(回線のIP化)が令和6年から順次始まり、119番の指令制御装置が新規格に対応しておらず令和9年1月までに使用不能となる。
- 緊急車両と指令センターをつなぐ無線回線(Foma3G)が令和7年度末に停波し、指令情報や位置情報などのデータ伝送(AVM制御装置)が使用不能となる。



## 県内消防局の状況

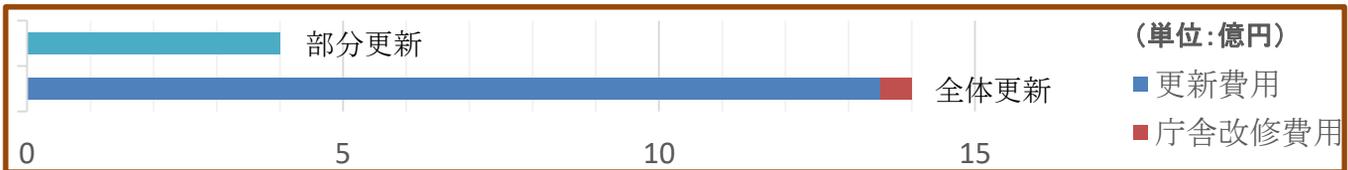
### 鳥取中部消防局

単独で施設整備は決定。コンサル選定中  
部分更新or全体更新 検討中  
令和7年度 完成予定

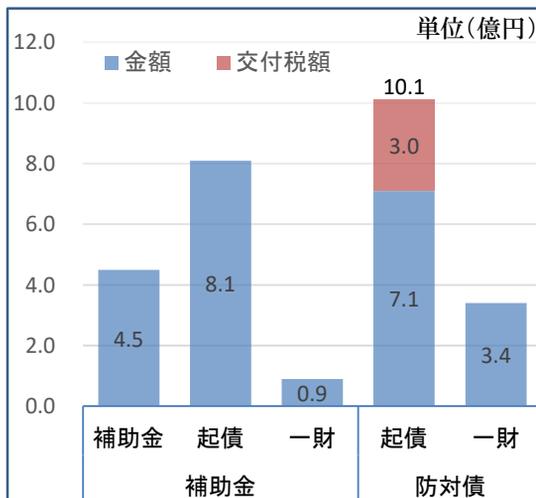
### 鳥取西部消防局

単独で施設整備は決定。コンサル選定中2事業  
部分更新or全体更新 検討中  
令和7年度 完成予定

## 整備範囲別事業費比較



## 補助金財源等の比較



### ・補助金

補助率は「消防の広域化又は消防の連携・協力のに伴い整備する場合には、特別に考慮して配分する。」とされているので、単独の場合は割り当てられない可能性あり。

補助率 1/3・1/2 (嵩上げあり)	一般補助施設整備等事業債 90%	一般財源 10%
---------------------	------------------	----------

### ・防災対策事業債(防対債)

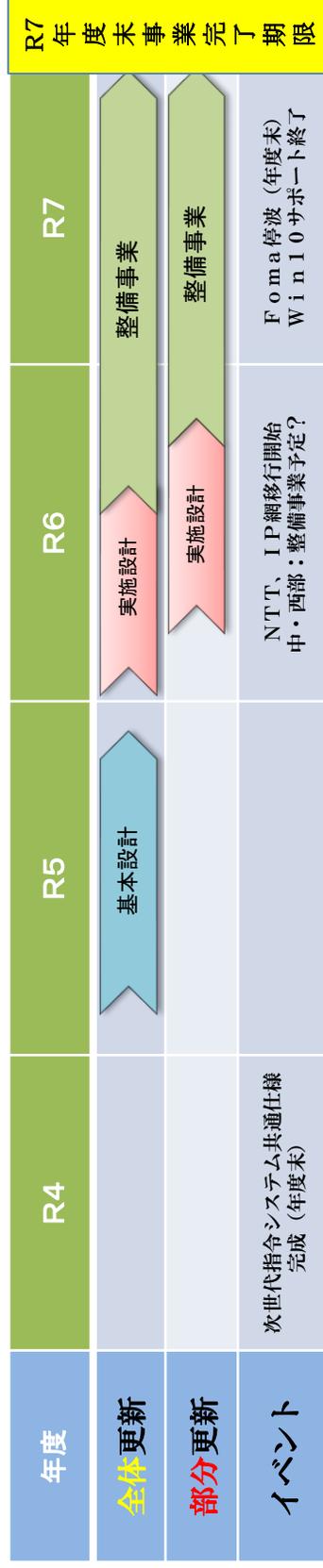
防災対策事業債 75% (交付税算入率 30%)	一般財源 25%
--------------------------	----------

### ・緊急防災・減災事業債(緊防債)

デジタル無線の機能強化等を伴う更新部分には活用可能。

緊急防災・減災事業債 100%
1 (交付税算入率 70%)

### 指令設備更新スキーム（整備範囲別）



### 通信指令設備維持管理の長期計画

年度	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12	R13	R17~
通信指令設備事業		指令設備基本設計	指令設備実施設計	指令設備全体更新	無線設備基本設計	無線設備実施設計	無線設備更新事業		指令設備中間更新		指令設備更新事業
概算事業費		1~2 千万	3~5 千万	12~14 億円	1~2 千万	3~5 千万	10~13 億円		3~4 億円		10~15 億円
イベント			IP化開始庁舎改修	Foma停波 Windows10 サポート終了		IP化期限					

